

[参考事項]

成果情報名：秋田県南部におけるブドウ黒色系「グロースクローネ」の品種特性

研究機関名 果樹試験場 品種開発部
担 当 者 中澤みどり・その他2名

[要約]

ブドウ「グロースクローネ」は、県南部の簡易トンネル栽培において9月中～下旬に成熟する黒色系大粒品種である。一文字短梢せん定栽培では、果粒が大きく、着色良好だが花ぶるいや果頂部の裂果が多く適応性が低い。

[キーワード]

ブドウ・大粒品種・グロースクローネ

[普及対象範囲]

県南部ブドウ栽培地域

[ねらい]

無核の大粒ブドウの需要の高まりとともに、生産現場では、早生～晩生に渡って市場性の高い無核大粒品種を生産したいとの要望が高い。このため、市場性が期待できる新品種の適応性を明らかにし、栽培地域への普及を図る。

[成果の内容及び特徴]

- 1 「グロースクローネ」の発芽、展葉、開花は、「巨峰」、「ピオーネ」とほぼ同時期である(表1)。収穫期は9月中～下旬となり、「巨峰」と同時期で、「ピオーネ」よりも早い(表2)。
- 2 1粒重は、「巨峰」、「ピオーネ」よりも大きく、着色は良好で、糖度は17～20%、酸含量は「巨峰」より少ない(表2)。また、「巨峰」、「ピオーネ」に比べて種入りしやすい(データ略)。
- 3 樹勢が強いため、フラスターを散布しても花ぶるいが多く、「巨峰」に比べ房型が揃いにくい(図1)。着粒が少なく、果粒肥大が大きい房では、生育期に果頂部裂果が多く認められる(図1中央)。

[成果の活用上の留意点]

- 1 調査結果は、「グロースクローネ」、「巨峰」、「ピオーネ」いずれも一文字短梢せん定、簡易被覆トンネル栽培によるものである。

[具体的なデータ等]

表 1 ブドウ「グロースクローネ」の初期生態

品種名	発芽日	展葉日	開花期			開花日数
			開花始	満開	落花	
グロースクローネ	5月 1日	5月 8日	6月10日	6月15日	6月19日	10
巨峰(対照)	5月 1日	5月 8日	6月 9日	6月13日	6月17日	9
ピオーネ(対照)	5月 2日	5月 9日	6月10日	6月14日	6月19日	10

注) いずれの品種も樹齢 4～7 年生時(2012～2015年)の平均値
台木テレキ 5BB一文字短梢せん定、トンネル被覆栽培による

表 2 ブドウ「グロースクローネ」の収穫盛期の果実品質

品種名	年次	収穫日	果房重 (g)	1粒重 (g)	着色 ^z (0～12)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
グロースクローネ	2012	10月 3日	379	12.5	9.1	21.1	0.42
	2013	9月25日	379	14.8	8.8	20.7	0.50
	2014	9月24日	336	21.6	8.4	17.6	0.48
	2015	9月11日	529	20.0	10.0	19.5	0.50
	2016	9月21日	521	22.0	7.9	18.4	0.51
巨峰 (対照)	2012	10月 2日	333	9.5	8.2	21.9	0.61
	2013	9月25日	333	9.4	8.9	18.4	0.58
	2014	9月24日	392	12.2	7.6	18.5	0.57
	2015	9月11日	433	11.7	9.0	18.2	0.62
	2016	9月21日	348	13.8	6.5	18.5	0.67
ピオーネ (対照)	2012	10月 2日	330	11.8	7.1	20.9	0.47
	2013	10月11日	474	15.7	6.3	18.4	0.44
	2014	9月24日	566	15.1	7.5	18.0	0.53
	2015	10月 1日	477	14.5	7.6	19.1	0.46
	2016	10月 6日	520	15.6	6.7	18.2	0.42

注) 無核化のGA処理時期は、1回目満開～満開3日後、2回目満開10～15日後に実施
2014年は「グロースクローネ」のみ展葉 7 枚時フラスター500倍散布

z: 着色は農林水産省果樹試験場基準カラーチャートブドウ紫・黒色系(指数 0～12)を使用



図 1 「グロースクローネ」(左、中央*)と「巨峰」(右)

いずれも2015年 8 月中旬撮影 * 中央の写真は、果頂部裂果のようす

[その他]

研究課題名: ナシ・ブドウ・モモ・その他果樹の育成系統及び新品種の適応性検定試験(第 4 次)

研究期間: 平成24年度～平成28年度

予算区分: 県単

掲載誌等: なし